

TH-D75 bluedv-connect



BlueDV Connect (無料ソフトウェア) の紹介

Kenwood TH-D75 で使用するために特別に設計された BlueDV Connect を使用して、Android デバイスでシームレスな D-STAR QSO。

ホットスポットの必要性を排除し、Bluetooth 経由で直接 Android デバイスに接続して、簡単なアマチュア無線体験を実現します。

主な特徴

ダイレクト D-STAR QSO : ホットスポットを必要とせずに、Kenwood TH-D75 を Android デバイスに接続します。

バックグラウンド操作: BlueDV Connect をバックグラウンドで実行します。

終了したら忘れずにアプリを閉じてください。

お気に入りリスト: お気に入りの D-STAR リフレクターのリストを簡単に作成および管理します。

Android ウィジェット: QSO とリフレクターのステータスをホーム画面から直接監視します。

「最後に聞いた」機能: radioid.net で通話を検索します。

Wear OS 統合: Android Wear ウォッチで発信者の詳細を表示します。

ハードウェア要件

Android スマートフォンまたはタブレット (Android バージョン 7.0.1 以降)。

ケンウッドの TH-D75です。

(オプション) Android Wear ウォッチ (Wear OS 4 以降)。

ダウンロードと手順:

BlueDV Connect をダウンロード: Android Play ストア ([リンク]) から無料で入手できます。

ペアリング手順: Kenwood TH-D75 を Android デバイスに接続する方法について説明します ([\[リンク\]](#))。

<https://www.pa7lim.nl/bluedv-connect-th-d75/>

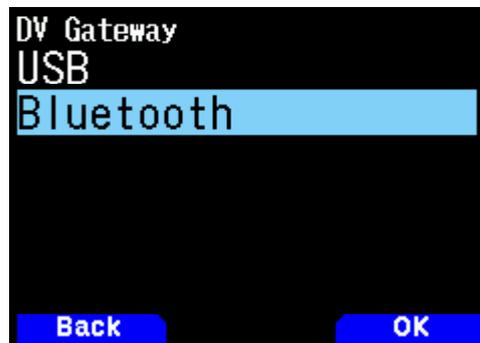
FAQ : よくある質問への回答を検索します ([\[リンク\]](#))。

<https://www.pa7lim.nl/bluedv-connect-qa/>

BlueDV コネクト TH-D75

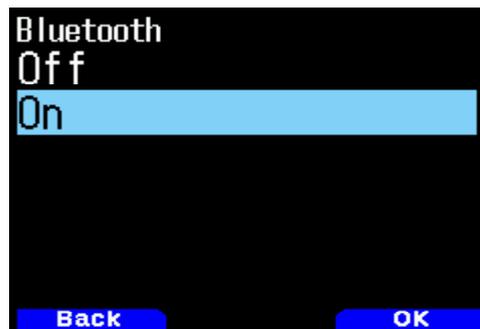
以下は TH-D75 の接続手順です。

1. メニュー No.985 (本体設定 – インターフェース – PC 入出力:DV Gateway) にアクセスし、Bluetooth 接続「Bluetooth」に設定します。



2. メニュー No.930 (本体設定 – Bluetooth – Bluetooth) にアクセスし、「On」に設定して Bluetooth 機能をオンにします。

TH-D75 の画面には Bluetooth アイコンが表示されますが、現在はグレーアウト (スタンバイ) になっています。



3. メニュー No.934 (本体設定 – Bluetooth – ペアリング待ち受け) にアクセスすると、ペアリング待機画面が表示されます。(60秒からカウントダウンが始まります)。



4. Android 端末からペアリングを行います。

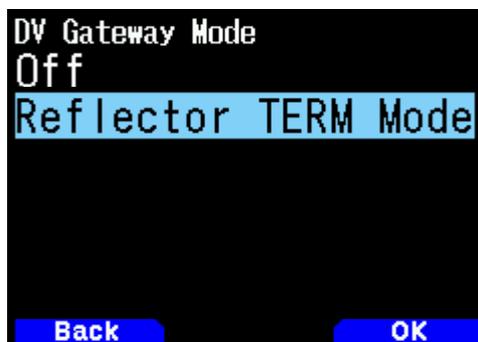
Android 端末からペアリングする場合、パスキーは TH-D75と Android 端末の画面に表示されます。



TH-D75の[A/B](OK)を押し、Android 端末でも確認操作を行ってください。
TH-D75 と Android デバイスが Bluetooth 経由でペアリングされました。



5. メニュー No.650 (デジタル - DV ゲートウェイ - DV ゲートウェイ モード) にアクセスし、「リフレクターターミナルモード」に設定します。



6. メニュー No.651 (デジタル - DV ゲートウェイ - 自局コールサイン) にアクセスし、リフレクター ターミナル モード操作で使用するコールサインを入力します。
(メニュー No.610(デジタル-送受信-自局コールサイン)の設定はリフレクターターミナルモードの動作には適用されません?のでご注意ください。)



7. スマホ等の[BlueDV Connect](アプリケーション)を起動し、OFF/ON ボタンを押してボタンを赤から緑に変えます。

TH-D75 に「接続済み Bluetooth デバイス」が表示され、Bluetooth アイコンが灰色(スタンバイ)から青色(アクティブ)に変わります。



=>

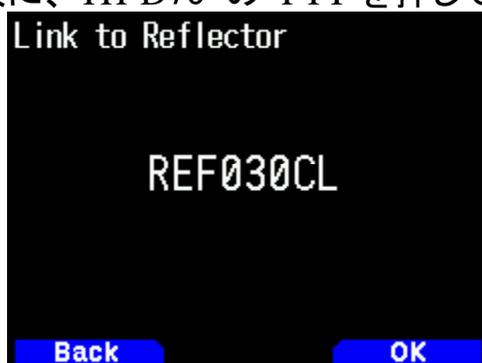


=>



8. TH-D75の[Δ](上)を長押しして「相手先選択」-「 Reflector 」-「 Link to Reflector 」を選択し、リンクコマンドを「 REF030CL 」などに設定し、[A/B](input OK)。

次に、TH-D75 の PTT を押してリフレクターに接続します。



=>



あるいは、スマホ等の Reflector を選択して Connect ボタンを押すと、BlueDV Connect 画面から Reflector に接続できます。

9. リフレクターに接続して QSO する場合は、TH-D75の[△](上)を長押しして、「接続先選択」-「Reflector」-「Use Reflector」を選択します。



※項目「8.」「9.」の操作については、別途「コールサイン指定」にメモリーした「CQCQCQ」など「相手先選択」で選択設定することもできます。

bluedv-connect の設定

スマホアプリの設定を行います。

(com_pa7lim_bluedvconnect_v1.0.23.apk)

(1) 初期画面(最初に表示される)

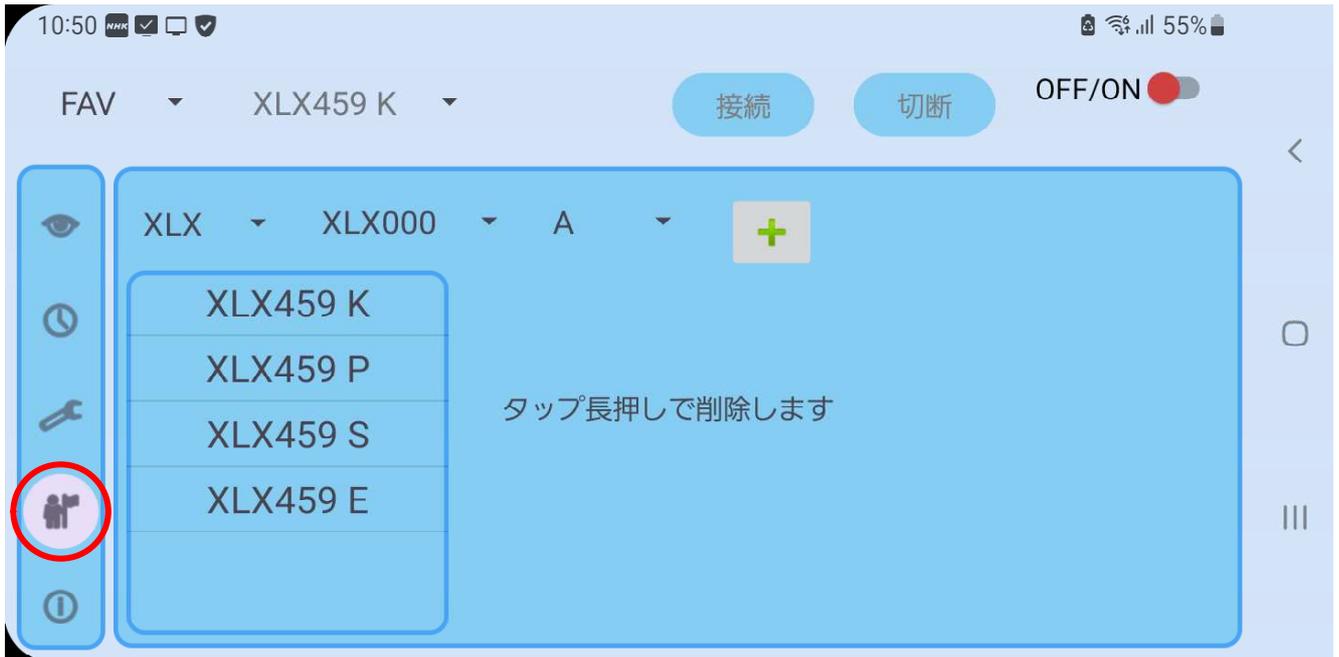


(2) 設定画面(最重要設定部分です)



- ・自分のコールサインと DSTAR モジュール(A ~ E)を設定します。
- ・デバイス名で「TH-D75」を選択します。
- ・周波数は適当です。
- ・RX/TX背景色反転はチェックすれば「青ー赤」に反転します。
- ・設定が完了したら「保存」をクリックして保存する。

(3)よく使用するリフレクタを5つ設定できます。



ここで設定したものは初期画面で「FVA」の時に右側をタップして選択できます。

(4)交信すれば表示されます。



(5)単にクレジット画面



(6)初期画面で「ON」にスライドしてアプリを起動します。



- ・ OFF/ON ボタンをスライドしたら、ボタンが赤から緑に変わります。
- ・ TH-D75と Bluetooth 接続されれば「接続中」とデバイス名が表示されます。

また、

- ・ TH-D75 には「接続済み Bluetooth デバイス」が表示され、Bluetooth アイコンが灰色(スタンバイ)から青色(アクティブ)に変わります。

以上です。

最後に、最重要事項です。

交信が終了したら、アプリは必ず「OFF」にしてください。